

まくべつ 社協だより

132号

2014年
6月1日発行

発行 幕別町社会福祉協議会
住所 幕別町新町122番地の1
電話 0155-55-3800

社協イメージキャラクター誕生♪ ふたりの愛称を募集します!!



メインキャラクター(天使)

- 天使は翼を持ち、人々を見守ってくれるイメージです。
- ハートのスティックは、優しさと愛情を表しています。
- ほっぺたのmは、幕別町のイニシャルです。



サブキャラクター(ひつじ)

- モコモコのひつじは、誰からも好かれる、親しみと思いやりのイメージです。
- 緑のエプロンは、北の大地を表しています。
- エプロンのmは、幕別町のイニシャルです。

愛称募集の詳細は
2ページに掲載

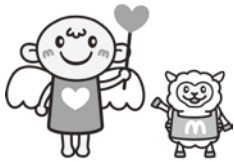


6月2日より幕別町社会福祉協議会の
ホームページを開設しました♪

まだトップページのみ公開となっていますが、順次更新していきますので、ぜひご覧ください。

URL <http://www.maku294.jp>

または、幕別社協で検索



キャラクター ストーリー



天使とひつじは大の仲良し。天使はいつも空から幕別町を見守り、ハートのスティックで優しさと愛情を降り注いでいます。幕別の皆さんに何か困った事があれば、すぐに見つけて飛んでいきます。

ひつじはいつも緑のエプロンを着け、社協のお手伝いをしています。天使から「地域の人困っている」という知らせがくるとすぐに駆けつけて、皆さんのお手伝いをします。

天使とひつじが力を合わせて、皆さんを見守りながら、地域の困りごとを解決していきます!!

キャラクターデザイン担当



きたはら けんた
北原 健太さん

- ・1982年生まれ
- ・幕別町札内出身
- ・現在は東京在住
文具メーカーデザイナー

札内中学校、帯広柏葉高校を卒業後、埼玉大学教養学部を経て、デザイン専門学校へ進学。

ウルトラ怪獣をリメイクした「KAIJYU SERIES」など、文具・雑貨のデザインを手掛け、多くのヒット商品を生み出している。

愛称の応募方法はこちら

幕別町にお住まいの方が、
応募の対象となります!

最優秀賞に選ばれた方に、ギフトカードを贈呈します!

- ① 応募期間は **6月2日～6月30日** まで
- ② 次の場所に **愛称応募用紙と応募BOX** がありますので、ご記入のうえ投函してください。また、用紙を持ち帰ってFAXで応募することもできます。

- | | |
|-----------------------|--------------------------|
| ①幕別町役場（本町130） | ⑥糠内出張所（字糠内251-1） |
| ②役場札内支所（札内青葉町311-2） | ⑦駒畠出張所（字駒畠514-71） |
| ③保健福祉センター（新町122-1） | ⑧忠類総合支所（忠類錦町439-1） |
| ④幕別町図書館（新町122-7） | ⑨ふれあいセンター福寿（忠類白銀町384-10） |
| ⑤幕別町百年記念ホール（字千住180-1） | |

※町内の各小・中・高校には、用紙と応募BOXを設置します。

- ③ 6月より開設した「まくべつ社協ホームページ」で、応募用紙をダウンロードできます。
- ④ 8月号の社協だよりとホームページで愛称決定の発表を予定しています。たくさんのご応募お待ちしております。



社会福祉法人 幕別町社会福祉協議会（幕別町新町122番地の1）

電話：0155-55-3800 FAX：0155-55-2115

ホームページ：<http://www.maku294.jp> メール：maku-sha@beach.ocn.ne.jp

平成26年度 幕別町社会福祉協議会事業計画

ともに支えあう、安心・安全・福祉の町づくり

～地域に理解される社協づくりを目指して～

1. 地域に理解される社協づくりの推進

- ①社協だよりとボランティアだよりを統合し充実を図ります。
- ②ホームページを開設し、リアルタイムに情報を配信します。
- ③社協のイメージキャラクターを作成します。
- ④各種団体の要望に応じて、地域へ出前講座を行います。

2. 健全な財務運営と財源の安定的確保

- ①社協会費（年額500円）の使い道をPRし、会員制度の理解推進と加入率向上の推進に努めます。
- ②基金の計画的な運用を図るとともに、事業の必要性に応じた公費財源確保のルール化に努めます。

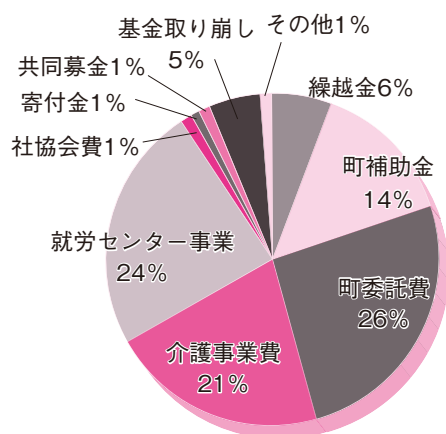
3. 要援護者やその家族への日常生活支援

- ①判断能力に不安のある方を対象として、金銭管理や重要書類の保管等のサービスを行います。
- ②経済的困窮や社会的孤立状況にある生活困窮者への相談支援体制構築に向けて、情報収集に努めます。

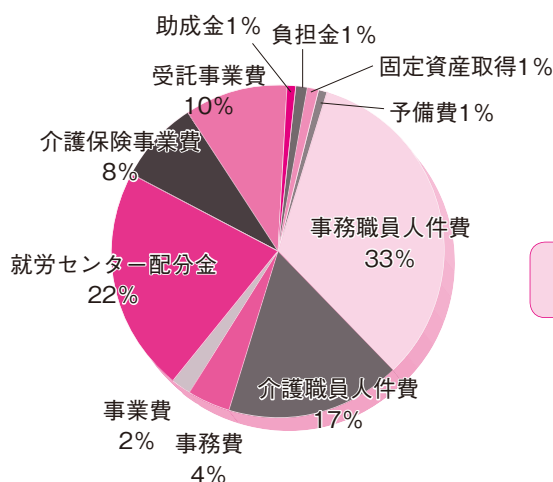
4. 防災並びに災害時要援護者支援体制の整備

- ①災害時における社協の役割を明確にするため、災害対応マニュアルを整備します。
- ②行政や関係団体と連携し、要援護者を支援するための仕組みづくりを検討します。

平成26年度一般会計予算



収入の部



支出の部

この社協だよりは、共同募金（助成金）の一部で作成いたしました。

日常生活自立支援事業のご案内

この事業は、判断能力が不十分な方が自立した地域生活をおくれるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を行うものです。社会福祉協議会と利用者が契約を結んだ上で、支援がはじまります。

○利用できる方

- 在宅で生活されている方、または、在宅で生活される予定の方。
- 契約などの判断に不安がある方。
認知症高齢者、知的または精神に障がいがある方。
要介護認定や障害者手帳の有無は問いません。
- この事業を利用する意思があり、契約内容をある程度理解できる方。

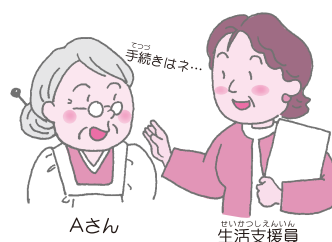
○内容

- 福祉サービスについての情報提供や利用手続き、利用している福祉サービスの苦情を解決するためのお手伝いをします。
- 公共料金の支払い、預貯金の出し入れなどの手続きをお手伝いします。
- 保管を希望される通帳や印鑑などの重要書類をお預かりします。
- 当社協に登録している「生活支援員」がお手伝いします。

○利用料

1回（1時間程度）の利用で、利用料金1,200円と生活支援の交通費実費がかかります。（生活保護を受けている方は無料です）

○問合せ先 幕別町社会福祉協議会 担当 佐々木 ☎(幕)55-3800



このたび幕別町社会福祉協議会（社協）では、社協への理解を深めていただくことを目的に、出前講座をはじめました。

社協の事業を職員が集会等に出向いて説明することで、皆様とのつながりを深め、社協と皆様が一体となって地域福祉の向上に取り組んでいければと考えています。

より多くの皆様のご利用をお待ちしています。

- 対 象** おおむね10人以上のグループや団体
- 実施時間** 原則として平日の午前9時から午後8時まで、所要時間は1時間程度を想定しています。
- 費 用** 無料（会場費などはお負担ください）
- 申込方法** 開催希望日の1ヶ月前まで申込書を提出してください。

お申し込み、お問い合わせ
幕別町社会福祉協議会
☎(幕) 55-3800 FAX (幕) 55-2115

◆『ふれあい出前講座』のメニュー◆

【平成26年4月1日現在】

No.	テーマ（講座名）	内 容
1	社協の組織と活動内容について	社会福祉協議会の具体的な活動や役割についてご説明します。
2	ボランティア活動への参加について	ボランティア活動を始める際の心構えや活動中の注意点、身近なところで行われているボランティア活動の事例などをご紹介します。
3	地域ふれあいサロンについて	「地域サロン」を立ち上げる際のポイントや準備資料、運営の方法、その他社協の支援内容等についてお話しします。
4	車いす体験学習について	車いすの使い方や介助の体験等を通じて、福祉の基礎となる思いやりとやさしさを感じていただきます。
5	日常生活自立支援事業について	判断能力に不安のある方の日常的な金銭管理や重要書類の保管などのサービスについてご紹介します。
6	共同募金事業の仕組みについて	「赤い羽根共同募金」・「歳末たすけあい募金」の仕組みや募金ボランティア、募金の使い道などについてお話しします。
7	在宅福祉サービスについて	食事の配達サービスや医療機関までの送迎サービスなど、町の受託事業として行っている在宅福祉サービスについてご紹介します。
8	介護保険制度の仕組みについて	介護保険制度の仕組みやサービス内容についてわかりやすく説明します。
9	介護予防運動とワンプポイント介護術について	介護を予防するための運動方法や介護を必要とする方の移動の仕方、排泄介助、食事介助などの方法をわかりやすくご説明します。

お知らせ

苦情解決相談のご案内

幕別町社会福祉協議会が提供する福祉サービス全般について、利用される皆様が安心してご利用いただくため、苦情解決の窓口を設けています。

苦情解決のしくみ

寄せられた苦情やご意見は「苦情受付担当者」がお聞きし「苦情解決責任者」が利用される皆様の立場や特性に配慮し、誠意を持って対応します。

また、より公平・中立性を確保するため「第三者委員」を設置しています。

苦情受付担当者

事業に応じて以下の者が受付します。

佐々木成仁(法人事業全般) ☎(幕)55-3800
及川 光子(ケアプランセンター) ☎(幕)55-3792
梅本麻里子(幕別デイサービス) ☎(幕)55-2222
出口 延幸(忠類デイサービス) ☎(忠) 8-2070

苦情受付責任者

責任者は申出者と話し合いによって解決に努めます。第三者委員の助言や立会いも可能です。

米川 伸宜(事務局長)

第三者委員

公平・中立な立場で助言・立会いを行います。

坂口 利久(本会監事) ☎(幕)54-4733
横山 宏(本会評議員) ☎(幕)56-4822
宮本真由美(民生委員) ☎(幕)54-2603

※相談は直接第三者委員へ連絡することもできます。

また、北海道福祉サービス運営適正化委員会(☎011-204-6310)でも相談を受け付けています。

幕別町共同募金委員会より

昨年は多くの皆様より共同募金にご協力いただき、心よりお礼申し上げます。前号発行以降に募金をいただいた皆様のお名前を掲載いたします。

共同募金追加報告

・五位公区 5,500円 ・忠類豊成 6,500円
・幕別小学校

歳末たすけあい募金追加報告

・五位公区 2,200円 ・忠類豊成 2,600円
・忠類晩成 600円

4月12日現在

訂正とお詫び

前回発行の社協だよりにより下記のとおり誤りがございました。ここに訂正をし、関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。

・4ページの法人募金寄付者欄
誤 セイコーマート札内店 様
正 セイコーマート札内北町店 様

車イスを無料で貸し出しています

外出や急な怪我などのために1ヶ月を目安に町民の方に車イスを貸し出ししています。申し込み多数の場合は、ご希望に添えない場合もありますのであらかじめご了承ください。利用料は無料です。



お問合せ ☎(幕) 55-3800 ☎(忠) 8-2070

第1回在宅介護者の集い

春のとかちバスツアー

日頃よりご家族の介護に奮闘されている皆様に気分転換していただきたく、下記のとおり企画しました。皆様のご参加をお待ちしています。

◆日 時 平成26年7月7日(月)
午前9時00分～午後3時40分まで

※保健福祉センター発着予定時間です。若干前後する場合があります。

◆場 所 ・見学「しかおい花フェスタ」(鹿追町)
・昼食「大草原の小さな家」(鹿追町)
・買物「ダイイチ音更店」(音更町)

◆参加料 無料

◆対象者 在宅でご家族を介護されている方々(20名程度)

◆申込方法 6月13日(金)までに事務局へお申し込みください

◆申込先 幕別町社会福祉協議会事務局(電話(幕)55-3800 / FAX(幕)55-2115 担当:服部)

※当日は送迎バスを運行いたします。
※行程表は申し込みいただいた方へ、後日送付いたします。



社協忠類支所

ナウマンの里から

幕別町社会福祉協議会忠類支所 ふれあいセンター福寿内 ☎01558-8-2070 FAX01558-8-2310

杉坂さん 百歳おめでとうございます



3月20日、忠類のデイサービスで、上忠類公区の杉坂常太郎さんの百歳のお祝いをしました。（誕生日は4月2日）杉坂さんは、「こんな誕生会を開いていただけるとは夢のようだ。」と感謝し、「おいしい料理を家族のみんなで食卓を囲んで食べることが大切。」と、長生きの秘訣も教えていただきました。

杉坂さん、これからもお元気で！
さらにご長寿を!! 職員一同心よりお祈りしています。



『昼食交流会』で楽しい一日

忠類支所では、4月から12月まで、月1回（合計年9回）「生きがい活動支援事業」として、一人暮らしのお年寄りを対象に「昼食交流会」を行っています。みんなでボランティアさんがつくった昼食を食べた後、ゲームを楽しんで一日を過ごします。



ボランティアさん

大募集



この事業の下記の2日間の昼食づくりを手伝ってくれるボランティアを募集していますので、ぜひ応募のほどお願いします。

- 募集日／6月22日と11月20日
- 時 間／午前9時30分～午後2時
- 場 所／ふれあいセンター福寿調理室
- 募 集／4名
- 問合せ先／忠類支所 出口まで
☎（忠）8-2070



～ひつじ(仮)のエプロン日記～

幕別町ボランティアセンター 幕別町新町122番地の1

幕別町社会福祉協議会内 ☎0155-54-4877 FAX0155-55-2115

ボランティア活動助成金のご案内

募集中!

ボランティア活動を応援します

- ・応募条件 ボランティア活動を目的とした団体・グループで
これまでに社協から助成を受けたことがないこと
※応募多数の場合、選考のうえ決定します。
 - ・助成金額 1件あたり3万円まで
 - ・しめ切り 平成26年7月31日(木)
- ※詳細は幕別町ボランティアセンター【(幕)54-4877】



プルタブ回収・車イス交換報告



いつもプルタブの回収にご協力
いただき、ありがとうございます
！今回の報告は、途別小学校の
皆さんです。

3月19日に約14kgのプルタブ
をいただきました。これからも宜
しくお願いします！

児童会のみなさん、とてもいい
笑顔ですね♪

**690kgで
車イスと
交換しました**



プルタブ分別ボランティア プルタブ分別隊



平成26年6月13日(金)
10時30分 11時30分



保健福祉センター内 研修室
(幕別町新町122-1)



《持ち物》薄めの手袋や軍手

※事前の申込みは不要です。お気軽にお越し
下さい。

お子様連れでも大丈夫です！おもちゃも用
意してありますよ(笑)



～誰もが安心して暮らせるまちづくりのために～

平成26年度

社協会員へのご加入をお願いします

平成25年度社協会費は、**2,717,650円**でした。
多くの皆様からご協力いただき、ありがとうございました。

◆毎年7月に各公区長さんを通してお願いをしています。
今年度もご協力をよろしくお願いします。

社会福祉協議会（社協）は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、地域福祉の推進に取り組んでおります。

本会の事業運営は、町民の皆様からの会費、共同募金助成金、寄付金や町からの補助金などを財源に実施されています。

社協の活動の趣旨をご理解いただき、会員へのご加入をお願い申し上げます。

一般会員 一世帯 500円

※1,000円以上の場合は特別会員として区別させていただきます。

★★★★★★ 平成25年度会費の主な使いみち ★★★★★★

■ボランティアセンター活動推進事業

ボランティア養成研修の開催、ボランティア情報の提供、ボランティア活動の支援に使われました。

■子ども「夏まつり」支援事業

忠類地区の夏の恒例行事、忠類保育所「夏まつり」での花火大会の費用を支援しました。

■地域ふれあいサロン支援事業

地域の方々が気軽に集うことができる場所として行われるサロン活動に、開設支援資金と活動費を助成しました。



■そのほか、地域福祉10事業に活用させていただきました。

皆様からの心のこもったあたたかい善意 誠にありがとうございます

寄付金〈平成26年2月18日～3月18日〉

受領日	寄付者名	寄付の理由、目的
26.2.18	郷司 諭（緑町）	社会福祉事業のために
26.2.20	小原惣太郎（忠類白銀町）	社会福祉事業のために
26.2.21	(株)幕別町地域振興公社	社会福祉事業のために
26.2.24	幕別町商工会女性部	産業まつり事業収益金
26.3.10	幕別技能士会	刃物研ぎの益金
26.3.18	幕別建設業協会	社会福祉事業のために

寄付物品〈平成26年2月19日～4月22日〉

受領日	寄付者名	品物
26.2.19	匿名（忠類幌内）	介護用品
26.2.20	匿名（駒島）	介護用品
26.3.5	匿名（駒島）	介護用品
26.3.20	坂口 羊男（相川）	タオル
26.4.22	西猿別老人会	タオル

※敬称は略させていただきます。

社協だよりがリニューアル



▲左から松田さん、山根さん、事務局

「社協だより」をよりわかりやすくお伝えできるように、今号より町民の方を交えた編集会議を開催して、内容を一新しました。

まだまだ不十分なところも多く、読みにくい部分もありますが、皆様のご意見を聞きながら、親しまれる「社協だより」にしていきたいので、気になる点がございましたら、ぜひ社協までご意見をお寄せください。

広報委員：松田鉄雄さん、山根光恵さん
大谷静子さん